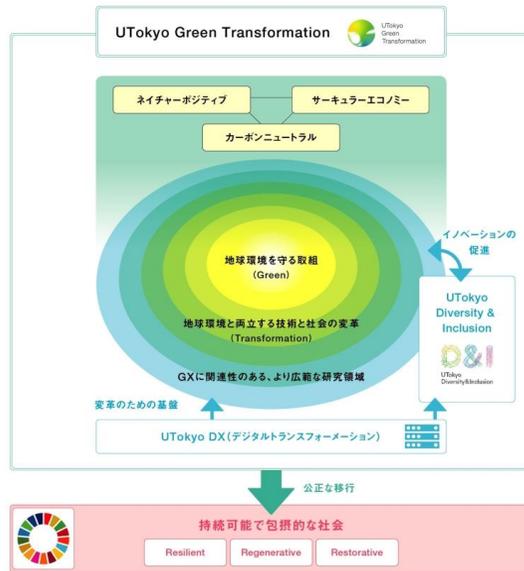


大学名 東京大学

第69号 特集テーマ「国立大学のこれから」

表題 大学の総力を結集してGXを先導！ - UTokyo Climate Action

特色ある取組



東京大学では、総長を本部長とする未来社会協創推進本部にGX推進分科会を設け、「カーボンニュートラル」「ネイチャーポジティブ」「サーキュラーエコノミー」の3つの柱で全学的なGXの取組を推進しています。2050年のカーボンニュートラルの達成に向け、2021年に日本の国立大学としては初めてUNFCCCの国際キャンペーン「Race to Zero」に参加し、2022年には、UTokyo Climate Actionを公表しました。

キャンパスをリビングラボとして

キャンパスから持続可能な未来社会のモデルを提示するため、キャンパスにおける太陽光発電の導入やDXを駆使した省エネルギーに取り組んでいます。

社会全体をカーボンニュートラルにするために

自ら排出するCO2だけでなく、購買や通勤通学などの活動から間接的に排出するCO2 (Scope 3)の削減を目指して、日本の大学では先駆的にScope 3排出量の算出を試みました。今後、算出精度向上から削減対策までの方法論の確立により、社会に貢献します。

大学の総力を結集して：学生の積極的参画

UTokyo Climate Actionは大学の全ての構成員の参加を前提としています。特に、最大のステークホルダーである学生の積極的参画は重要です。本学の学生有志は、Climate Action遂行への提案、建物の省エネ調査、イベントやキャンペーンを通じた意識向上など、多大な役割を果たしています。

期待できる成果・評価 など

東京大学は、教室、オフィス、食堂、病院、さらには広大な演習林までを持つ都市と国土の縮図です。このキャンパスを舞台に、東京大学に集う様々な知を結集し、社会と連携をしながらGXを推進することにより、社会全体のGXにも貢献することが期待されます。

参考URL

東京大学のGXについて

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/actions/gx/about.html>

学生主催イベント UTokyo Sustainability Week 2023

<https://utokyo-sus-week2023.studio.site/talks>

取組の様子



有志学生の企画によるUTokyo Sustainability Week 2023イベント